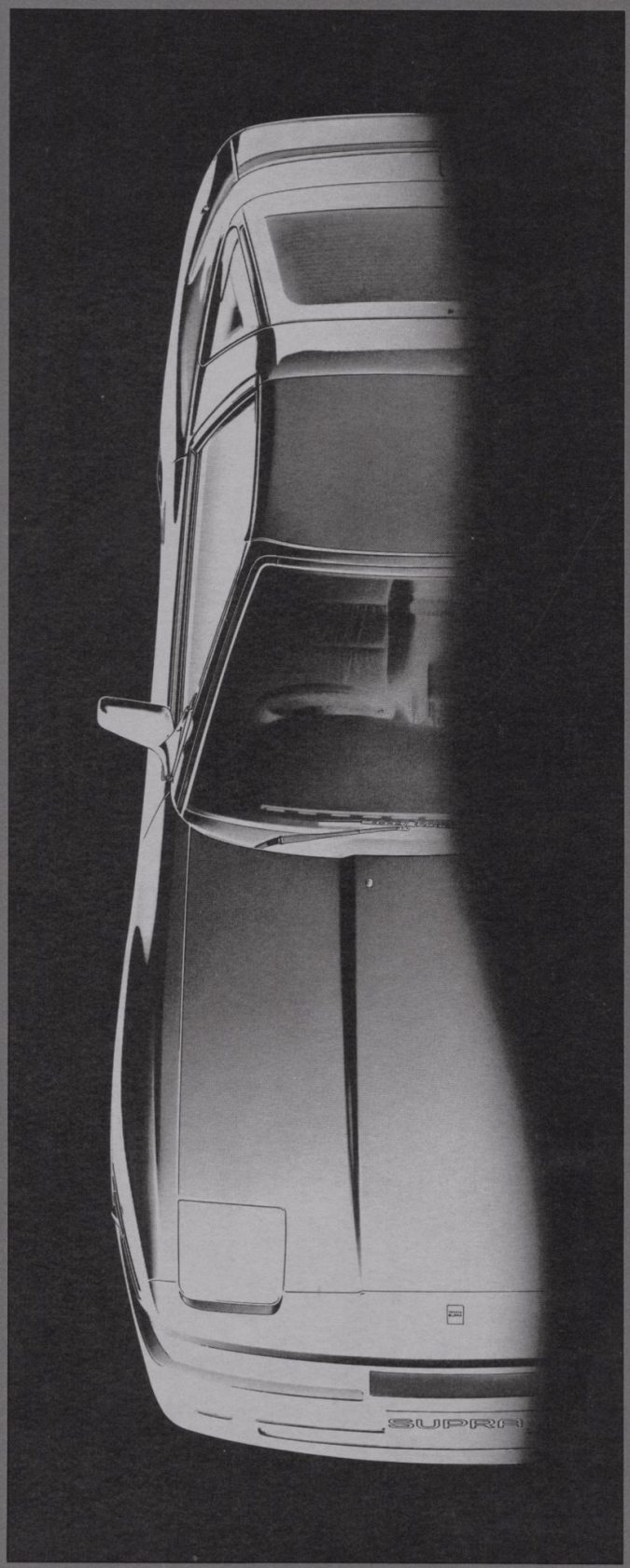


SUPRA

ENGINE: 7M-GTEU TYPE-6CYLINDERS IN LINE
TURBO CHARGED TWINCAM 24 VALVES
WITH INTERCOOLER
DISPLACEMENT 2,954cc
MAXIMUM POWER NET 240ps/5,600r.p.m.
MAXIMUM TORQUE 35.0kg-m/3,200r.p.m.
COMPRESSION RATIO 8.4
FRONT AND REAR SUSPENSION: DOUBLE WISHBONE
WITH TOYOTA ELECTRONIC MODULATED SUSPENSION
BRAKES: POWER ASSISTED 4 WHEEL VENTILATED DISC
STEERING: POWER ASSISTED RACK AND PINION GEAR

限界域への独走。



TOYOTA 3000GT
NEW SUPRA

PHOTO：エアロトップ3.0GTターボリミテッド
ボデーカラーはブラックマイカ(206)　本皮革パワースポーツシートはオプション
フロントスポイラーは販売店装着オプション

3.0GT TURBO LIMITED



PHOTO：エアロトップ3.0GTターボリミテッド　ボディーカラーはブラックマイカ（206）　本皮革パワースポーツシートはオプション　フロントスポイラーは販売店装着オプション

3.0GT TURBO LIMITED



PHOTO：エアロトップ3.0GTターボリミテッド　ボディーカラーはブラックマイカ(206)　本皮革パワースポーツシートはオプション　フロントスポイラーは販売店装着オプション

3.0GT TURBO LIMITED



PHOTO：エアロトップ3.0GTターボリミテッド　ホワイトパールマイカ〈042〉のボデーカラー、本皮革パワースポーツシートはオプション　フロントスポイラーは販売店装着オプション

PHOTO：エアロトップ3.0GTターボリミテッド　ホワイトパールマイカ〈042〉のボデーカラー、本皮革パワースポーツシートはオプション　フロントスポイラーは販売店装着オプション

3.0GT TURBO LIMITED



PHOTO：エアロトップGTツインターボ　ホワイトパッケージ仕様車（ホワイトアルミホイール・ホワイトサイドプロテクションモール・イエローハロゲンヘッドランプを装備）　ボデーカラーはスーパーホワイトⅡ（043）
LEDスリットビームストップランプ付リヤスポイラーはオプション　フロントスポイラーは販売店装着オプション



3.0GT TURBO LIMITED

PHOTO：3.0GTターボリミテッド　本皮革パワースポーツシート　CDプレーヤー&カセットデッキ(6スピーカー)はオプション　オートエアコンは販売店装着オプション
●写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。



3.0GT TURBO LIMITED

PHOTO：3.0GTターボリミテッド　本皮革パワースポーツシートはオプション

エンジンの資質がスタイリングなどと共に、グランド・ツーリングカーとしての本質を語るといっても過言ではない。なぜならそれはエンジンが個々のクルマの善し悪し、特性、魅力のほとんどを決定づける大きな存在であるからに他ならないからだ。レーザーα7Mツインカム24ターボ。通称7M-GTと呼ばれるこのエンジンは、あのTOYOTA2000GTに搭載された3M型を初めとする歴代のツインカムエンジン達の血統が受け継がれている。そしてそこには、現在、我々が考える最高のスペックと最高のポテンシャルが与えられた。TOYOTAの最強を手に入れたスープラは、今また新たな次元へと加速を始めようとしている。



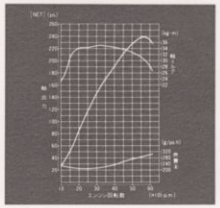
engine type : TURBO CHARGED TWINCAM-6 24VALVES WITH AIR COOLED INTERCOOLER
piston displacement : 2,954cc
fuel system : EFI (ELECTRONIC FUEL INJECTION)
bore and stroke : 83.0 × 91.0mm
compression ratio : 8.4
maximum power : ※NET240ps/5,600r.p.m.
maximum torque : 35.0kg-m/3,200r.p.m.

●写真はエンジンをカットしたものて一部、実際のものと異なります。



LASRE α 7M TWINCAM 24 TURBO ENGINE

TOYOTAツインカムの最高位に君臨するレーザーα7Mツインカム24ターボ。あらん限りのテクノロジーを注ぎ込んだ究極とも言うべきメカニズムがここに存在する。全域スーパーレスポンス。力強いトルクが導く、果てしない加速感。しかも静粛性、経済性をも合わせ持った、現代のそしてこれからのGTにふさわしい資質をすべて備えているエンジンだ。



エンジン性能曲線図(7M-GTEU)

世界屈指のスペックとポテンシャルを秘めて。吸気、排気、燃焼、圧縮……このエンジンはすべての面において、その理想を追い求めた。そして新たに無鉛プレミアムガソリンへの対応をも果たし、最高出力は※ネットで240ps、最大トルクは35.0kg-m。同クラスでもトップレベルの数値をマークする。



クロスフローレイアウト(7M-GTEU)

スムーズな吸・排気を。4バルブ&クロスフローレイアウト。より高い吸・排気効率を得るために、ガスの流入・流出がスムーズなクロスフローレイアウトを採用。ハイパワーエンジンにふさわしい吸・排気効率を実現した。



空冷式インタークーラーシステム図(7M-GTEU)

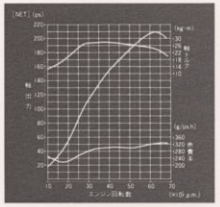
高効率に追い討ちをかける、ターボチャージャー+空冷式インタークーラー。軽量小型にして高い威力を発揮するターボチャージャー。過給圧の立ち上がりも早くターボラグを感じさせない。空冷式インタークーラーは軽量で放熱効果の高いドロンカップ(横型)タイプを採用した。



LASRE α 1G 24VALVE TWIN TURBO

engine type : TWIN TURBO CHARGED TWINCAM-6 24VALVES WITH AIR COOLED INTERCOOLER
piston displacement : 1,988cc
fuel system : EFI (ELECTRONIC FUEL INJECTION)
bore and stroke : 75.0 × 75.0mm
compression ratio : 8.5
maximum power : ※NET210ps/6,200r.p.m.
maximum torque : 28.0kg-m/3,800r.p.m.

より完成度を極めたツインカム・ツインターボ1G-GT。数あるツインカムエンジンの中でも評価の高い1G-Gの資質をベースにツインターボ+空冷式インタークーラーを装着。屈指のポテンシャルを秘めた、高性能エンジンだ。



エンジン性能曲線図(1G-GTEU)

胸のすくスーパーレスポンス、1G-GT。新たに、無鉛プレミアムガソリン使用の対応を行ない、細部にわたってベストチューニング。最高出力※ネット210ps、最大トルク28.0kg-mという2リッターエンジンとしてはハイレベルな数値を達成した。



LASRE α 1G-II 24VALVE TWIN TURBO

engine type : TWINCAM-6 24VALVES
piston displacement : 1,988cc
fuel system : EFI (ELECTRONIC FUEL INJECTION)
bore and stroke : 75.0 × 75.0mm
compression ratio : 9.5
maximum power : ※NET150ps/6,200r.p.m.
maximum torque : 18.6kg-m/5,600r.p.m.

2リッターツインカム24の規範——1G-Gがさらに進化した。高性能を誇るあのレーザーα1G-Ⅱツインカム24をベースにステップアップ。エンジン本体では、まずピストンの頭部形状を変更し、圧縮比を9.5に高めた。さらにスロットルボデー、インテークマニホールド、エキゾーストパイプをはじめとする吸気系、排気系などのチューニングを図り、中高速域での性能向上をここに実現。最高出力は※ネット150ps、最大トルクも18.6kg-mという、力強い数値を獲得した。



LASRE α 1G 24VALVE

engine type : TWINCAM-6 24VALVES
piston displacement : 1,988cc
fuel system : EFI (ELECTRONIC FUEL INJECTION)
bore and stroke : 75.0 × 75.0mm
compression ratio : 9.6
maximum power : ※NET135ps/5,600r.p.m.
maximum torque : 18.0kg-m/4,400r.p.m.

1G-FE——スープラに新しい力、高性能ハイメカツインカム新搭載。パワフル&エコノミーで定評だったレーザー1G-Ⅱをベースに新開発。軽量にしてコンパクト。しかも低速域から高速域まで群を抜く使いやすさだ。さらに低燃費、静粛性とすべてに一段と磨きのかかった、トータルバランスの高い新世代のエンジンだ。最高出力は※ネット135ps、最大トルクは18.0kg-mのパワーを発する。



TCCSシステム図(7M-GTEU)
〈TCCS : Toyota Computer Controlled System〉

パワーユニットをコンピュータ制御——TCCS。アクセル開度、吸入空気量などの情報をもとに、燃料噴射、点火時期、アイドル回転数などを的確に制御。高性能エンジンのポテンシャルがフルに引き出され、効率よく伝達される。



変速パターン	パターンの特長	シフトレバー位置 D	2	L
		D/OD	D/OFF			
ECONOMY(エコノミー)	燃費や動力性能などすべてにわたってバランスのとれたパターン。通常走行に最適。	1速 2速 3速 4速	1速 2速 3速	1速 2速	1速
POWER(パワー)	動力性能を重視したパターン。山道、坂道など、動力が必要な場合に最適。	1速 2速 3速 4速	1速 2速 3速	1速 2速	1速
MANUAL(マニュアル)	2速ホールドでの走行が可能。坂道での急なエンジンブレーキや雪道での発進に最適。	1速 2速 3速 4速	1速 2速 3速	2速	1速

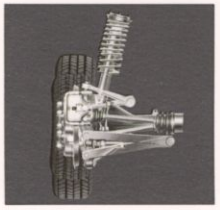
ECT-S変速パターン表
〈ECT-S : Electronic Controlled Transmission〉
電子制御式2ウェイ・OD付
4速フルオートマチック
○印は、ロックアップ作動可能を示します。

●スープラのオートマチック車にはシフトロックシステムが装備されています。
シフトロックシステム=①ブレーキを踏んだ時のみ「P」位置から他の位置へシフトできます。
②「P」位置の状態でのみ、イグニッションキーを抜くことができます。
③「R」位置であることをブザーでお知らせします。

まさに理想のオートマチック——ECT-S。7M-GT、1G-GT、1G-G搭載車に採用。OD機構とロックアップ機構の2つの先進メカニズムをコンピュータが制御し、効率よくパワーを伝達する。またパターンセレクトスイッチによってエコノミー・パワー・マニュアルと3タイプの走りが選択できるのもECT-Sならではだ。

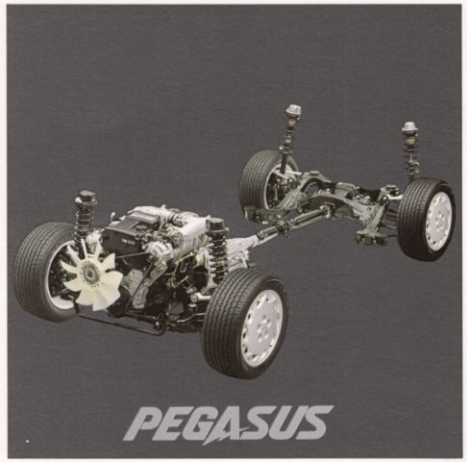
※エンジン出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。●"EFI""TCCS""ECT-S"はトヨタの登録商標です。

考えてみれば、大地とクルマとの接点は4本のタイヤのほんのわずかな接地面でしかない。その極めて小さなスペースの中で、安定した高速走行、コーナリング性能を支え、駆動力や制動力をコントロールしてゆく。そしてなおかつ、気象状況や路面状態をはじめとしたあらゆる苛酷な条件にも打ち勝たなければならない。しかもこのスープラには、究極とも言うべきハイパワーユニットが搭載されているのだ。それだけにシャシーの重要性は非常に大きい。4輪ダブルウイッシュボーンサスペンション、TEMS、4輪ESC、偏平率50%タイヤ、ラック&ピニオン式パワーステアリング……。我々はスープラの脚に、このうえない数々のメカニズムを組み込んだ。そしてそれらは期待どおり、高次元な動きで走りの確に応えてくれた。それも、大地とクルマが接するほんのわずかなスペースの中で。同時にドライバーには、真のGTを操る新たな感動、飲びまでも呼び起こしてくれたのである。



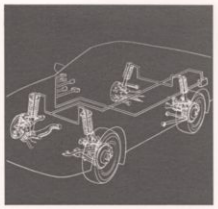
DOUBLE WISHBONE SUSPENSION

TOYOTA最強のパワーユニットが求めた脚、4輪ダブルウイッシュボーンサス。コーナリング性能、操縦安定性能、直進安定性、サスペンション剛性、そして乗り心地……。これらのさまざまな、また相反するファクターを満たすために——高次元の走りをめざす、ある限られたクルマのみに採用されるダブルウイッシュボーンサスペンションがこのスープラに与えられたのは当然なことなのかもしれない。スープラに備わったダブルウイッシュボーンサスペンション。その構造は、フロントに剛性の高いL型プレス・ロアアーム。リヤは不等長・非平行の2本のロアアーム。そしてフロント・リヤともにアルミ鍛造A型アッパーアームから成る。しかも、それは従来のダブルウイッシュボーンサスペンションがかかえていた、重い・複雑・大きいと言う欠点を見事に払拭した画期的なものだ。元来、ダブルウイッシュボーンサスペンションは設計の自由度が極めて高い。したがって、ホイールアライメント変化を最適に、しかも狙いどおりにコントロールできるメリットがある。そこで、理想的な運動性能や、サスペンション特性を引き出すために、我々は、さまざまな条件下で繰り返しテスト走行を重ねた。その走行試験結果は、すぐさまチューニングにフィードバック。最も適したアライメント値を設定した。キャスター角は7°40'と大きく設定。その結果、タイヤをつねに直進に戻そうとする力が働き、優れた直進性を実現する。キャスタートレールは25mmと小さく設定。路面からのキックバック[※1]、バンプステア[※2]などを極力おさえ、スムーズな走行と安定した操縦性が得られる。キャンバー角についてはフロントで−0°10'、リヤは−0°45'とともにネガティブに設定。直進安定性の向上と、タイヤの持つ性能を充分に引き出し、コーナリングにおける限界を高めて、トータルで優れた走行性能をスープラにもたらしている。またこの他にも、フロントおよびリヤのトー変化、トレッド、キングピン傾角、キングピンオフセットなど細部にわたってさまざまなテストおよびファインチューニングが繰り返し行なわれ、すばらしい高次元の走りが生み出されたことは言うまでもない。今ここに、スープラの脚、ダブルウイッシュボーンサスペンションは、TOYOTAのハイテクノロジーによって熟成の域へと向かう。



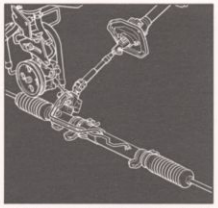
SUSPENSION
front suspension : DOUBLE WISHBONE WITH STABILIZER
rear suspension : DOUBLE WISHBONE WITH STABILIZER
BRAKE (3.0GT TURBO LIMITED, 3.0GT TURBO, 2.0GT TWINTURBO, 2.0GT)
front : VENTILATED DISC
rear : VENTILATED DISC
FRONT ENGINE REAR-WHEEL-DRIVE PERFORMANCE
PHOTO:3.0GTターボ系

※1 キックバックとは凹凸のある路面の走行時、ハンドルに受ける不快なショック。
※2 バンプステアとはタイヤの上下動によってハンドルがとられること。



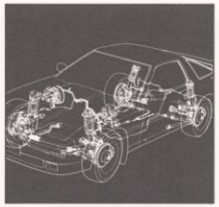
TEMSシステム図
〈TEMS : Toyota Electronic Modulated Suspension〉
※3 3.0GTターボ系、GTツインターボElectronics仕様車に標準装備
※4 SPORT:高速走行に適したハードな乗り心地/NORMAL:重厚で快適な乗り心地の2モード選択
●"TEMS"はトヨタの登録商標です。

TEMS[※3]——エレクトロニクスが、卓越の走りを生む。ときに熱く、スポーティ走行。ときに悠然と、ゆとりある快適なクルージングを。このまったく趣きを異にする2つの走りを先進のテクノロジーが両立させた。各センサーからの走行状態をマイコンが制御し、ショックアブソーバーの減衰力を(高・中・低)の3段階にオートコントロール。さらに、乗り心地も状況に応じて選択が可能だ。[※4]



ラック&ピニオン式パワーステアリング
〈steering : POWER ASSISTED RACK & PINION〉

ドライバーの意志にクイックに反応、ラック&ピニオン式パワーステアリング。シャープなコーナリング性能は、このハンドリングから。なお、3.0GTターボ系、GTツインターボには油圧反力式の新プログレッシブ・パワーステアリングを採用。



4輪ESC系統図
〈ESC : Electronic Skid Control〉
※5 3.0GTターボリミテッドに標準装備 3.0GTターボ、GTツインターボ(エアロトップを除く)、GTにオプション
●"ESC"はトヨタの登録商標です。

4輪ESC[※5]——先進のセーフティメカニズム。動力性能が高くなればなるほど制動の質も能力も、より高度なものが要求される。4輪ESCは、例えば急制動時や雪道などでの車輪のロックを電子制御によってブレーキ油圧をコントロール。なおかつ、制動中の操舵性を確保しながら停止が可能となる信頼のシステムだ。



4輪ベンチレーテッド・ディスクブレーキ
※6 3.0GTターボ系、GTツインターボ、GTに標準装備
Gはリヤのみディスクブレーキ

4輪ベンチレーテッド・ディスクブレーキ[※6]による安定した制動力。クルマの基本的な能力の一つである「制動」に関してもスープラはベストを求めた。フロント、リヤともに放熱効果を高めるため、ディスクに通風孔を設けたベンチレーテッドタイプを採用。あらゆる状況下で、ハイレベルなブレーキ性能を発揮する。



TYRE AND WHEELS
225/50R16 92Vスチールラジアルタイヤ(クワイヤー・方向性あり)+7JJ×16アルミホイール(方向性あり)〈3.0GTターボリミテッド 3.0GTターボ〉
※7 国内タイヤメーカーのオプション設定もあります。(方向性なし)
●写真は車両左側用タイヤ。



215/60R15 90Hスチールラジアルタイヤ+6JJ×15カワイトアルミホイール〈GTツインターボ ホワイトパッケージ仕様車〉※8
※8 ホワイトパッケージ仕様はホワイトアルミホイール・ホワイトサイドプロテクションモール・イエローハロゲンヘッドランプとセットでオプション



215/60R15 90Hスチールラジアルタイヤ+6JJ×15アルミホイール〈GTツインターボ〉



205/60R15 89Hスチールラジアルタイヤ+6JJ×15アルミホイール
〈GTに標準装備 Gにオプション〉



195/60R15 86Hスチールラジアルタイヤ+6JJ×15アルミホイール〈G〉



応急用タイヤ〈GTツインターボ、GT、G〉
※9 3.0GTターボ系はアルミホイール付標準タイヤ(車両左側用)になります。

SUSPENSION
すべてを超越するロードホールディング。いま、新たなる走りは極限へ。

フォルムは機能に従うものである。スープラの研ぎ澄まされたフォルムはその言葉どおり、走るという機能に従った。それもより強く、より美しく走るという機能にである。計算しつくされたナチュラルな曲面がフロントからリヤへ。見るほどに官能的なアウトライン。そこには人の知覚、感覚、情感を挑発する姿が、自然の法則に逆らうことのないシンプルなカタチが存在する。そしてひとたび力強い走りを見せれば、その煌びやかな印象は、より一層深いものとなる。元来、美しいフォルムというものをつきつめてゆくと、複雑なラインを持たない極めてシンプルなカタチへと到達するものだ。それは、デザインという行為自体が一方で飾り立てる作業でありながら、一方でいかにして無駄を削除してゆくか、ということに他ならない。スープラの美しいフォルムもこうした幾多のプロセスを経て生まれた。このうえない動力性能を擁し、美しさという圧倒的な存在感を身にまとったスープラは今、時代の感性を刺激し、人を魅了する。



dimensions & weights (AERO TOP 3.0GT TURBO LIMITED 5/MT)
overall length : 4,620mm
overall width : 1,745mm
overall height : 1,300mm
wheelbase : 2,595mm
tread front : 1,470mm
tread rear : 1,475mm
ground clearance : 140mm
kerb weight : 1,590kg
gross vehicle weight : 1,855kg
aero-dynamics CD : 0.32



ワイドボディー(3.0GTターボ系)

ワイドボディーフォルム、際立つ空力特性。スタイリングも性能のひとつだ。ゆとりある全幅1,745mm(3.0GTターボ系)、力感あふれるワイドボディー。その数値は、3ナンバー車のみに与えられたステイタスの証しでもある。しかも全高、重心位置ともに低く設定され、ワイド&ローの安定したフォルムが与える印象は、強くとてつもなく大きい。計り知れない存在感と、見る者を威圧する力さえ感じさせる、そんな迫力あるデザインだ。そしてもうひとつのスペック、C_D:0.32という数値。これはこのクラスのこのサイズにして、高水準のレベルにあると断言できる。まさに空気によって磨き上げられたデザインといえるこの美しいエアロフォルム。その効能は数限りない。操縦安定性、最高速度、燃料消費などさまざまな面で、多くのメリットをもたらしてくれる。



フラッシュサーフェス

フラッシュサーフェスが空力特性をさらにリファインする。ウインドウ面、モール、ドアハンドルなどボデーの隅々に至る部分の段差は極力おさえている。それによってエアの乱れを防ぎ、風切り音の低減を実現した。またさらに、空力アンダーボデーを採用するなど空力特性への徹底した配慮を怠らない。



フロントビュー

そのフロントマスクは、強く美しい。フロントノーズとの一体感をかもしだす、迫力あるフロントバンパー。高性能をさりげなく主張するアンダーグリル……。すべてに人をひきつける魅力を秘めている。



サイドビュー

魅惑的なラインをみせるサイドビュー。完成域へ到達したと言っていい、車体空力学に裏打ちされた先進のフォルム。サイドシルエットはコークボトルをイメージする微妙な曲面を描いている。力強いブリスターフェンダーは、スープラの存在をいやがうえにも高める。さらに質感のあるサイドプロテクションモールが、グラマラスなボデーをより引き締めてくれる。



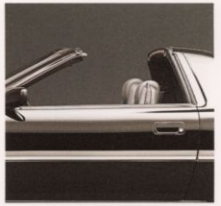
リヤビュー
※1 LEDスリットビームストップランプ付リヤスポイラーは3.0GTターボリミテッドに標準装備 3.0GTターボ、GTツインターボ、GT、Gにオプション

スープラの造形美は、このリヤエンドで極みに達する。なだらかなリヤフェンダーから、二重レンズ式のリヤコンビネーションランプ、リヤガーニッシュへ連続するライン。さらに、LEDスリットビームストップランプを組み込んだ新デザインの3分割タイプ・リヤスポイラー※1が精悍さに追い打ちをかける。ここもまたスープラのアイデンティティーを強烈に誇示する部分なのだ。



ルーフ装着時
※2 エアロトップは3.0GTターボ系、GTツインターボ(Electronics仕様車を除く)、GTに設定車あり

エアロトップ※2は心までも開放させてくれる。エアロトップ車のルーフは頑丈なスチール製。またボデーも安全性や強度などが再度、見直されている。爽快なオープンエア・クルージングを楽しむために、さまざまな面でキメ細かな配慮がなされている。



ルーフオープン時

大いなるオープンエア・クルージングを。GTとしてのスープラの魅力はここにもある。エアロトップは3.0GTターボ系、GTツインターボ(Electronics仕様車を除く)、GTに設定。ルーフの脱着は、専用の工具で簡単に行なうことができる。光と風を従えて、ハイウェイをオープンエア・クルージング。それは何ものにもかえがたい贅沢なのかもしれない。



ルーフ格納時

リヤデッキはラゲッジスペースに。またルーフ格納スペースとして。十分な広さを確保したデッキルーム。分割可倒式のバックシートを倒すことによって、そのユーティリティはさらに広がる。また、オープンエア・クルージングを堪能するために、取り外したルーフをリヤデッキ内にスッポリと納めることができる。



電動格納式カラードドアミラー
※3 3.0GTターボ系、GTツインターボ、GTに標準装備

流麗なボデーラインと一体化する電動格納式カラードドアミラー※3。運転席からのリモコン操作でミラーの調整、ミラー格納、再セットが容易に行える。狭い道での通行やパーキングなどで非常に効果的だ。もちろん、空力特性を十分に考慮したデザイン処理が施されている。

●20ページ・21ページの写真はすべて、エアロトップ3.0GTターボリミテッド　ボデーカラーはブラックマイカ(206)　本皮革パワースポーツシートはオプション　フロントスポイラーは販売店装着オプション

テクノロジーはとめどもなく進化してゆく。それはクルマとて例外ではない。しかし、人がクルマを操るという、この相関関係は決して変わらない。では、その人とクルマとがコミュニケートする場となるコクピットの理想的なカタチとはどういうものなのだろうか。グランド・ツーリングカーのコクピットはかくあるべき——その命題をスープラの室内空間学は、見事にクリアした。人の感性を規準に創り上げたスペースがそれだ。ドライバーの一挙一動を、そして心までも読み通したかのようなレイアウト、ドライビングフィール、ユーティリティ……。コクピット内にあるすべてが人に、人の心に溶け込んでゆく。時を忘れてしまうほどの、そんな満ち足りた空間をスープラは与えてくれる。——すべては完璧なまでに整った。次なるシーンでは、真のGTを操るドライバーとしての資質が、この空間で試されるのだ。



COCKPIT (3.0GT TURBO LIMITED)
instrument panel : PANORAMIC DIGITAL METER
seat : 8-WAYS ADJUSTABLE WITH POWER CONTROL
steering wheel : TILT & TELESCOPIC MEMORY STEERING WHEEL (POWER ASSISTED)
PHOTO:3.0GTターボリミテッド
本皮革パワースポーツシート
CDプレーヤー&カセットデッキ(6スピーカー)はオプション
オートエアコンは販売店装着オプション



デジタルメーター※1が、走りを視覚的に捉える。判読性に優れた鮮明なカラー表示。走行情報をリアルタイムに伝えてくれる。

パノラミックデジタルメーター
※1 3.0GTターボ系、GTツインターボElectronics仕様車に標準装備
PHOTO:3.0GTターボリミテッド



機能美に満ちた大型6連アナログメーター※2。知りたい情報がひと目で把握できる、ハイレベルな視認性を確保している。

大型6連アナログメーター
※2 GTツインターボ、GT、Gに標準装備
PHOTO:GTツインターボ



質感が漂うステアリングにGTの息吹が伝わる。3.0GTターボ系、2.0GTツインターボにはスポーティな本皮革巻きの3本スポークステアリングを装着。プッシュ式のオートドライブスイッチも操作性※3を考慮し、横スポーク部に配置した。

本皮革巻き3本スポークステアリング
(オートドライブスイッチ付)
※3 3.0GTターボ系、GTツインターボElectronics仕様車に標準装備
PHOTO:3.0GTターボリミテッド



スープラだからこそ許される最高の贅、本皮革パワースポーツシート※4。3.0GTターボ系ではシート・スライド、シート・クッション前部&後部、サイド・サポート、ランバー・サポートの調整機構を電動化。しかも今回、新たにメモリー機能を備えたパワーリクライニング機構も加わり、使用性の向上がさらに図られている。

本皮革パワースポーツシート
※4 3.0GTターボリミテッドにオプション



スープラとの一体感はドライビングポジションから。ドライバーのヒップポイントは、車体の重心近くに設定。またメモリー付チルト&テレスコピックステアリング機構※5によって最適なポジションが得られる。

ドライビングポジション
※5 3.0GTターボ系、GTツインターボ、GTに標準装備
Gにはメモリー付チルト機構のみ標準装備



ウインドゥ開閉もスムーズに。ワンタッチ式のパワーウインドゥは全車に標準装備。もちろんキーOFF後も作動可能だ。

ドアトリム・ドアアシストグリップ
(パワーウインドゥスイッチ)



セーフティドライブにキメ細かな配慮。車速感応ドアロック※6。車速が20km/h以上になると自動的に運転席・助手席のドアが施錠される画期的なシステムだ。

電磁式ドアロックコントロール
※6 車速感応タイプは3.0GTターボ系に標準装備



よりナチュラルな空調フィーリングを。快適な室内の空気循環を追求、フレッシュフィーリングヒーターシステムなど数々の機構が、またオートエアコンが室内の心地よさをつねに維持してくれる。

空調システム
※7 オートエアコンは全車に販売店装着オプション



思いのままの空調制御はここから。操作性にも優れたプッシュ式のヒーターコントロールパネルが、そのすべてを担う。

プッシュ式ヒーターコントロールパネル
PHOTO:3.0GTターボリミテッド
オートエアコンは販売店装着オプション



ダイバシティアンテナ※8を採用。受信感度を向上させ、よりクリアな音を室内に。3.0GTターボ系に標準装備。

ダイバシティアンテナ
※8 ダイバシティアンテナは、ウインドゥ埋め込みアンテナをメインに、ポールアンテナをサブとし、強い電波を受信しているアンテナを選択して、自動的に切り替えるもの。



グランドツーリングに良質なBGMは欠かせない。CDプレーヤー※9をはじめ各種のオーディオシステムが用意されている。

CDプレーヤー&カセットデッキ(6スピーカー)
※9 全車にオプション



リヤスピーカー



スピーカー配置図
(イラストは3.0GTターボ系)



カップホルダー

●計器盤の写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。

エアロトップ

3.0GT TURBO LIMITED



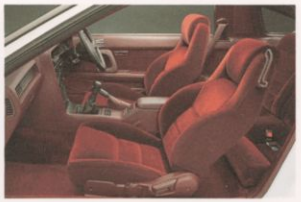


内装色：ミディアムグレー　本皮革パワースポーツシート、CDプレーヤー＆カセットデッキ（6スピーカー）はオプション　オートエアコンは販売店装着オプション
ボデーカラーはブラックマイカ〈206〉　フロントスポイラーは販売店装着オプション



3.0GT TURBO





内装色：マルーン
ボデーカラーはスーパーホワイトⅡ〈043〉
LEDスリットビームストップランプ付リヤスポイラーはオプション



エアロトップ
GT TWIN TURBO
〈ホワイトパッケージ仕様車〉





内装色：ディープブルーはブルーティンテッドガラスとセットでオプション
オートエアコンは販売店装着オプション

GT TWIN TURBO
〈Electronics仕様車〉





内装色：ディープブルー



●PHOTO：エアロトップGT TWIN TURBO〈ホワイトパッケージ仕様車〉（ホワイトアルミホイール・ホワイトサイドプロテクションモール・イエローハロゲンヘッドランプを装備）
ボデーカラーはスーパーホワイトⅡ〈043〉　LEDスリットビームストップランプ付リヤスポイラーはオプション
フロントスポイラーは販売店装着オプション



●PHOTO：GT TWIN TURBO〈Electronics仕様車〉
ボデーカラーはブルーマイカ〈8E3〉
LEDスリットビームストップランプ付リヤスポイラーはオプション
フロントスポイラーは販売店装着オプション

トヨタ スープラ主要諸元表

車両型式・重量・性能

		3000 TWINCAM24 TURBO				2000 TWINCAM24 TWIN TURBO		2000 TWINCAM24		2000 24VALVE
		3.0GT TURBO LIMITED		3.0GT TURBO		GT TWIN TURBO		GT		G
			エアロトップ		エアロトップ		エアロトップ		エアロトップ	
車両型式	5速マニュアル	E-MA70-BLMZZ	E-MA70-BJMZZ	E-MA70-BLMVZ	E-MA70-BJMVZ	E-GA70-BLMVZ	E-GA70-BJMVZ	E-GA70-BLMVF	E-GA70-BJMVF	E-GA70-BLMGK
	電子制御式2ウェイ・OD付4速フルオートマチック（ECT-S）	E-MA70-BLPZZ	E-MA70-BJPZZ	E-MA70-BLPVZ	E-MA70-BJPVZ	E-GA70-BLPVZ	E-GA70-BJPVZ	E-GA70-BLPVF	E-GA70-BJPVF	
	2ウェイ・OD付4速フルオートマチック（ロックアップ付）									E-GA70-BLPGK
車両重量 kg		(1,550) ※2 〈1,550〉		(1,540) ※1 ※2 〈1,540〉		(1,460) ※1 ※2 ※3 〈1,480〉		(1,400) ※1 ※2 〈1,420〉		(1,370) 〈1,390〉
車両総重量 kg		(1,825) ※2 〈1,825〉		(1,815) ※1 ※2 〈1,815〉		(1,735) ※1 ※2 ※3 〈1,755〉		(1,675) ※1 ※2 〈1,695〉		(1,645) 〈1,665〉
最小回転半径 m		5.7		5.7		5.4		5.4		5.4
燃料消費率（km/ℓ）	60km/h定地走行（運輸省届出値）	(16.7) 〈16.5〉		(16.7) 〈16.5〉		(18.0) 〈18.3〉		(17.3) 〈17.8〉		(18.3) 〈18.8〉
	10モード走行　（運輸省審査値）	(8.3) 〈7.4〉		(8.3) 〈7.4〉		(9.5) 〈8.3〉		(10.0) 〈8.9〉		(10.4) 〈8.9〉

車両重量、燃料消費率などの数値は、ミッションタイプ別にカッコの種類で区別しています。マニュアル車は（ ）、オートマチック車は〈 〉です。
※1 4輪ESC付車両は、車両重量および車両総重量が10kg増加します。※2 エアロトップ車は、車両重量および車両総重量が30kg増加します。※3 Electronics仕様車は車両重量および車両総重量が10kg増加します。
なお、Electronics仕様車にはエアロトップの設定はありません。
●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの状況）が異なりますので、それに応じて燃料消費率が異なってきます。

寸法・定員

全長 mm		4,620
全幅 mm		1,690（1,700ターボ系は1,745）
全高 mm		1,300
ホイールベース mm		2,595
トレッド	前 mm	1,460（1,470ターボ系は1,470）
	後 mm	1,465（1,480ターボ系は1,475）
最低地上高 mm		140
室内	長 mm	1,720
	幅 mm	1,400
	高 mm	1,070
乗車定員 名		5

エンジン

車種	3000 TWINCAM24 TURBO〈無鉛プレミアムガソリン仕様車〉※	2000 TWINCAM24 TWIN TURBO〈無鉛プレミアムガソリン仕様車〉※	2000 TWINCAM24	2000 24VALVE
型式	7M-GTEU	1G-GTEU	1G-GEU	1G-FE
種類	直列6気筒DOHC	直列6気筒DOHC	直列6気筒DOHC	直列6気筒DOHC
内径×行程 mm	83.0×91.0	75.0×75.0	75.0×75.0	75.0×75.0
総排気量 cc	2,954	1,988	1,988	1,988
圧縮比	8.4	8.5	9.5	9.6
最高出力 ps/r.p.m.	ネット240/5,600	ネット210/6,200	ネット150/6,200	ネット135/5,600
最大トルク kg-m/r.p.m.	35.0/3,200	28.0/3,800	18.6/5,600	18.0/4,400
燃料供給装置	EFI	EFI	EFI	EFI
燃料タンク容量 ℓ	70	70	70	70
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン	無鉛プレミアムガソリン	無鉛レギュラーガソリン	無鉛レギュラーガソリン

※この車には無鉛プレミアムガソリンをご使用ください。
●"EFI""TCCS""ECT-S""ITEMS""ESC"はトヨタの登録商標です。
●エンジン出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値（自工会調べ）となっています。

変速比・減速比

		5速マニュアル				電子制御式2ウェイ・OD付4速フルオートマチック（ECT-S）			
		3000 TWINCAM24 TURBO	2000 TWINCAM24 TWIN TURBO	2000 TWINCAM24	2000 24VALVE	3000 TWINCAM24 TURBO	2000 TWINCAM24 TWIN TURBO	2000 TWINCAM24	2000 24VALVE
変速比	第1速	3.251	3.285	3.566	3.285	2.804	2.804	2.450	2.450
	第2速	1.955	1.894	2.056	1.894	1.531	1.531	1.450	1.450
	第3速	1.310	1.275	1.384	1.275	1.000	1.000	1.000	1.000
	第4速	1.000	1.000	1.000	1.000	0.705	0.705	0.688	0.688
	第5速	0.753	0.783	0.850	0.860	———	———	———	———
	後退	3.180	3.768	4.091	3.768	2.393	2.393	2.222	2.222
減速比		3.727	4.556	4.556	3.909	3.727	4.556	4.556	4.300

ステアリング・サスペンション・主ブレーキ

		3.0GT TURBO LIMITED	3.0GT TURBO	GT TWIN TURBO	GT	G
ステアリング		ラック&ピニオン（新プログレッシブパワーステアリング〈油圧反力式〉）			ラック&ピニオン（プログレッシブパワーステアリング）	
サスペンション	前	ダブルウイッシュボーン式コイルスプリング				
	後	ダブルウイッシュボーン式コイルスプリング				
ブレーキ	前	ベンチレーテッドディスク				
	後	ベンチレーテッドディスク				ディスク

内外配色設定一覧表

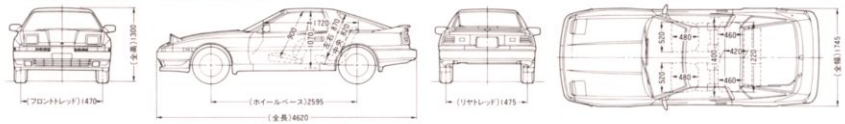
標準　オプション

ボデーカラー	カラーコード	内装色	3.0GT TURBO LIMITED	3.0GT TURBO	GT TWIN TURBO	GT	G
スーパーホワイトⅡ	043	マルーン					
		ディープブルー					
		ミディアムグレー（本革/ファブリック）					
ホワイトパールマイカ※	042	ミディアムグレー					
		マルーン					
グレーM	167	ミディアムグレー					
ブラックマイカ	206	ミディアムグレー					
レッドマイカ	3H4	ミディアムグレー					
		マルーン					
ブルーマイカ	8E3	ディープブルー					
		ミディアムグレー（本革/ファブリック）					

※ホワイトパールマイカ〈042〉のボデーカラーはオプション。

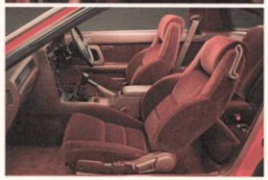
道路運送車両法による新型自動車届出書数値
製造事業者：トヨタ自動車株式会社

寸法図（単位＝mm）　エアロトップ3.0GT TURBO LIMITED



エアロトップ
GT





内装色：マルーンはブロンズティンテッドガラスとセットでオプション
サウンドフレーバー・システム（4スピーカー）はオプション

G





内装色：ミディアムグレー
サウンドフレーバー・システム（4スピーカー）はオプション



●PHOTO：エアロトップ GT　ボディーカラーはレッドマイカ（3H4）
LEDスリットビームストップランプ付リヤスポイラーはオプション



●PHOTO：G　ボディーカラーはグレーメタリック（167）

※このページをひらいて、各ページをご覧いただきますと、掲載車の装備がひとめでわかり、便利です。

トヨタ スープラ主要装備一覧表

標準装備　オプション　販売店装着オプション

			3000 TWINCAM24 TURBO		2000 TWINCAM24 TWIN TURBO		2000 TWINCAM24	2000 24VALVE
			3.0GT TURBO LIMITED	3.0GT TURBO	Electronics仕様車	GT TWIN TURBO	GT	G
タイヤ&ホイール	225/50R16 92V（グッドイヤー・方向性あり）7JJ×16アルミホイール（方向性あり）							
	225/50R16 92V（方向性なし）7JJ×16アルミホイール（方向性あり）							
	215/60R15 90H 6JJ×15アルミホイール							
	215/60R15 90H 6JJ×15ホワイトアルミホイール				※1	※1		
	205/60R15 89H 6JJ×15アルミホイール							
	195/60R15 86H 6JJ×15アルミホイール							
足まわり	4輪ダブルウイッシュボーンサスペンション							
	TEMS（トヨタ・エレクトロニック・モジュレーテッド・サスペンション）							
	4輪ESC（エレクトロニック・スキッド・コントロール）					※2		
	ベンチレーテッドディスクブレーキ	フロント						
		リヤ						
	L.S.D.（リミテッド・スリップ・デフ）							
外装	エアロトップ		設定車あり	設定車あり		設定車あり	設定車あり	
	カラードウレタンバンパー							
	サイドプロテクションモール		ツートーン	ツートーン	ホワイト ※1	ホワイト ※1		
	LEDスリットビームストップランプ付リヤスポイラー							
	ウインドウシールドガラス	熱吸合わせブロンズティンテッド	内装色はマルーン	内装色はマルーン	内装色はマルーン	内装色はマルーン	内装色はマルーン	内装色はマルーン
		熱吸合わせブルーティンテッド	内装色はブルーまたはグレー	内装色はブルーまたはグレー	内装色はブルーまたはグレー	内装色はブルーまたはグレー	内装色はブルーまたはグレー	内装色はブルーまたはグレー
	デュアルマフラーカッター							
視界	ワイパー	ウォッシャー連動時間調整フロントワイパー						
		間欠リヤワイパー						
	電動リモコンカラードドアミラー ※3		電動格納	電動格納	電動格納	電動格納	電動格納	
	ハロゲンヘッドランプ&ハロゲンフォグランプ							
	淡黄色ハロゲンヘッドランプ				※1	※1		
計器盤	パノラミックデジタルメーター							
	オートドライブ							
	プッシュ式ヒーターコントロールパネル							
ステアリング	パワーステアリング		新プログレッシブパワーステアリング	新プログレッシブパワーステアリング	新プログレッシブパワーステアリング	新プログレッシブパワーステアリング		
	3本スポークステアリングホイール		本皮革巻き	本皮革巻き	本皮革巻き	本皮革巻き	ウレタン	ウレタン
	メモリー付チルト&テレスコピックステアリング							
	メモリー付チルトステアリング							
操作性	アウトサイドハンドルキー照明							
	ランプオートカットシステム							
	イルミネーテッドエントリーシステム							
内装	ワンタッチ式パワーウインドウ（キーオフ後作動機構付）							
	電磁式ドアロックコントロール（ドアキー連動・キー閉じ込み防止装置付）		車速感応	車速感応				
	フロアカーペット（カットパイル）							
シート	8ウェイパワースポーツシート（電動リクライニング機構付）							
	8ウェイスポーツシート							
	本皮革パワースポーツシート		内装色はミディアムグレー					
	電動ランバーサポート							
	電動サイドサポート							
空調	フレッシュ&フィーリングヒーターシステム							
オーディオ ※4	サウンドフレーバー・システム（4スピーカー・8W×2アンプ&電子チューナー付ラジオ&スピーカー）							
	サウンドフレーバー・システム（4スピーカー）							
	CDプレーヤー&カセットデッキ（6スピーカー）※5							
	AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ（4スピーカー）							
	アンテナ	ダイバシティアンテナ ※6						
		リヤウインドウ埋込アンテナ						
販売店装着オプション	エアコン							
	オートエアコン							
	イコライザー付ドルビーNRオートリバースカセットデッキ ※4							
	ドルビーNRオートリバースカセットデッキ（4スピーカー） ※4							
	フロントスポイラー							
その他の全車標準装備			●リヤウインドウデフォッガー ●前席ELR付3点式シートベルト（ドア連動） ●後席2点式シートベルト（3人用） ●マッドガード ●ドアカーテシランプ ●防眩インナーミラー ●応急用タイヤ※7 ●バニティミラー付サンバイザー（運転席・助手席） ●カップホルダー ●コートフック					

※1 ボディーカラーがスーパーホワイトⅡ（043）の場合のみ（ホワイトアルミホイール・ホワイトサイドプロテクションモール・イエローハロゲンヘッドランプ）がセットで選べます。 ※2 4輪ESCとエアロトップは、同時に選べません。 ※3 フェンダーミラー（固定式）も選べます。 ※4 オーディオ類は、種類が豊富ですので詳しくは販売店におたずねください。 ※5 サウンドフレーバー・システムと同時に選べません。 ※6 ポール&リヤウインドウ埋め込みアンテナ。 ※7 3.0GTターボ系はアルミホイール付標準タイヤ（車両左側用）。
●ドルビーNRおよびDDはドルビー研究所の登録商標です。

販売店装着オプション



❶ドルビーNRオートリバースカセットデッキ（GTツインターボ、GT、GLに販売店装着オプション）
❷イコライザー付ドルビーNRオートリバースカセットデッキ（GTツインターボ、GT、GLに販売店装着オプション）



●マルチユースセンターコンソール（全車に販売店装着オプション）



●荷箱用システムラック（全車に販売店装着オプション）



●リヤウイングルーバー（全車に販売店装着オプション）



●フォージセルレーター（全車に販売店装着オプション）

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
このカタログに関するお問い合わせは、お近くのスープラ取扱い販売店または下記のお客様相談センターへ
● 名古屋(本部) TEL(052)952-3333
● 札幌 TEL(011)852-3333
● 秋田 TEL(0188)65-7333
● 仙台 TEL(022)267-3333
● 東京 TEL(03) 817-7333
● 金沢 TEL(0762)45-1333
● 大阪 TEL(06) 252-2255
● 広島 TEL(082)231-5333
● 高松 TEL(0878)23-4333
● 福岡 TEL(092)938-3333
● 鹿児島 TEL(0992)27-5333
本部所在地 〒461 名古屋市東区泉一丁目23の22

VISION 先進技術で、価値ある一台を。

Fun To Drive TOYOTA

14i074-6308

トヨタカローラ/スープラ カムリ セリカ カローラ カローラII タウンエース カローラバン

本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は昭和63年8月現在のもの)ボデーカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。